

台風への備え

9月～10月は台風シーズン。台風対策のうち大切なポイントをまとめました。

【必ず行うこと】

① すべての窓をしっかりと閉めてロックする

「台風で窓が落ちた！」というサポート依頼があることも…。

※下の写真のような窓（引込窓や引き違い窓以外）は必ず念入りに確認します。



② 証券等で火災保険会社と保険の連絡先を確認する

もしも台風の被害にあったら、火災保険会社とのやり取りが必要になるので事前に連絡先を確認しておきましょう。シンケンの火災保険（セコム損保）の場合はシンケン（ユーザーズサポート）への被害の連絡だけで大丈夫です。保険請求に伴うやり取りはすべてシンケンにお任せいただけます。

火災保険の確認・ご相談はユーザーズサポート松元（099-293-7888）まで。

【必要に応じて行うこと】

③ 倒れそうな木はロープで3点固定する

特に、背が高い植樹後4年未満の木など。

④ 外の飛ばされそうなものを避難させる

植木鉢やゴミ箱などを壁際や屋内に移動させる。

⑤ 窓の前にネットを張る

大きな窓など、飛来物で割れる心配があるところはネットを張る等の対策を。



木は背の届くできるだけ高いところでウッドデッキや木塀、花台の金属部分など強固なところに固定します。※雨どいには固定しないでください。破損の原因になります。

編集・文責：
ユーザーズサポート
コミュニティ担当：加賀江広宣

暮らしに役立つ。シンケン再発見
「シンケンスタイルファンLINE」

試験運用中



シンケンユーザーズサポート通信

2020.9



朝の習慣

築7年、朝いちばんにキッチンの天板にあるものを片付けるのが習慣になりました。やがてだんだんと、ほかの場所の掃除も朝の習慣に。ちょっと整った空間で、気持ちよく朝ごはんをいただく…。これだけで、今日一日良い日になりそうな気がします（^^）



暑い季節、換気を上手にして快適に過ごす

外の空気を肌で感じながらいろいろと試してみるとエアコンを使う頻度を減らせることもあります。「外の空気」に着目した換気の方法をまとめてみました。

暑さ・湿度と上手に付き合う換気

窓を開けない方がいいときもある！？

外の空気に注目して上手に換気する。



蒸暑

OM：排気

そよ風：春秋

エアコンが効きにくいときは循環運転を試してみる

(梅雨・夏の雨の前)

外気がジメジメ、蒸し暑い

■ 外気を入れない

- ① 晴れても窓は開けない。(湿気を入れないため)
- ② 換気扇を回さず閉めっぱなしにしない。



湿涼

OM：排気

そよ風：春秋

湿度が高い日は夜の涼風取入れをしないために春秋。

(雨の日)

外気が涼しいけど湿気はある

■ 外気を入れる ↔ 入れない

- ① 涼しさを入れるために窓を開ける。
- ② 床などがジトとしてきたら窓を閉める。



涼爽

OM：排気

そよ風：夏

(初夏・晩夏の朝夕)

外気が涼しくて爽やか

■ どんどん外気を入れる

- ① できるだけたくさん窓を開ける。
- ② 換気扇も活用して熱や湿気を外に出す。



暑乾

OM：排気

そよ風：夏

エアコンが効きにくいときは循環運転を試してみる

(夏の晴れた日中)

外気が猛暑で湿気は少ない

■ できるだけ外気を入れない

- ① ジメジメする場所は窓を開け換気する。
- ② 日よけや木陰も活かして涼しくする。

カビのはなし

カビが生える原因

- ① 気温 20～30 度
- ② 湿度 65%以上
(※水気や水蒸気がある部分は空気の湿度に関わらずカビが発生します)
- ③ 栄養分＝ほこりや汚れなど



カビ対策の基本

- ▶▶▶ カビが生えないようにするには、カビが生える原因を断つこと。
- ▶▶▶ 水気・ほこり・汚れを取り除く。空気を動かす。適切な換気をする。

カビを生やさない工夫・ポイント

- ① 「暑さ・湿度と上手に付き合う換気」(左表)を参考に換気を工夫する。
- ② 壁もときどきほこりを落とす。(ほこりがカビのもとになることも)
- ③ 湿気の多い日はふだん履く靴を靴箱から出して置く。(靴はたくさん湿気を含みます)
- ④ サーキュレーターや扇風機で家の隅の空気を動かす(クローゼット・押入など)
- ⑤ 不快に感じる湿度の時はエアコンをつける(不快に感じる湿度はカビが生えやすい湿度)
- ⑥ エアコンの効果が隅々に届くようサーキュレーターや扇風機を活用する。
- ⑦ 木の天板に濡れたフキンを置かない。(食器を伏せるためのふきんが原因になることも)
- ⑧ 洗った後の食器や鍋などは、よく乾燥してからしまう。
- ⑨ お風呂・洗面など、せっけんカスを残さない。(せっけんカスはカビの大好物です)
- ⑩ お風呂・洗面・キッチンなど、使用後の水気はできるだけ拭き取る。